

三大学染織専攻学生選抜展 つながる糸 ひろがる布

この展覧会は、京都市立芸術大学、東京藝術大学、金沢美術工芸大学の交流展です。毎年開催されているこの3つの大学の交流展は、異なる地で同世代が日々何を考え、何を思いながら制作をしているのかを知ることができ、客観的に自身の作品を見つめ直すことのできる場となってきました。

また、それぞれの大学で個々の特色を持っており、同じ染織という分野で学んでいたとしても、それはそれぞれの「場所」によって異なっています。

その個々の特色を感じながら、同世代の異なる価値観に出会い、刺激し合える場となれば幸いです。

最後になりましたが、日頃から制作を支えてくださっている先生方をはじめ、本展を開催するにあたり、様々な形でお力添えいただいた関係者各位に心から感謝を表し、ごあいさつとさせていただきます。

京都市立芸術大学 美術研究科 工芸科 染織専攻 学生代表 修士2年 野口結貴

東京藝術大学

長谷川 博子

net

H250×W250cm H85×W40cm

H45×W45cm

ミクストメディア

振り織り

以前から好きだった網、地元で昔織られていた津綾子、インターネット上での会話などをモチーフに制作しました。

山田 珠子

動きを見澄む

H200×W300cm

綿布

オリジナルテクニク

時間には濃淡があります。それは区切られることなく、おおらかに、でも確かに私たちを運び続けます。

金田 真咲

草・カーテン・海・スカート・光

H18×W175 H43×W170 H70×W170

H65×W140 H45×W210cm

綿 麻 ウール ナイロン

組織織

静かに揺れる草、明け方のカーテン、大好きな海、あの子たちのスカート、差し込む光、儂いものを永遠に。

荒井 悠希

Days

H120×W200cm

絹

友禅染

友禅染を用いて日々の出来事によってもたらされるささやかな感情を可視化することをテーマに制作しています。

大小田 万侑子

やまとはじまり文壁掛

H200×W160cm

麻 綿 藍

型染

古事記の物語がテーマです。藍染料と型の技法で、神々や架空の生き物、動植物の神話にみる生命感を表現しました。

金沢美術工芸大学

棕梨 日向子

土のぬくみ

H350×W46cm

羊毛/綿の手紡ぎ糸 麻糸 絹糸 植物染料

(葛の葉と茎、背高泡立草、栗のいが)

手紡ぎ 草木染め 手織り

手で紡いだ糸の表情や素材の色を活かすことで、“温度を感じられる布”を表現しました。

渡邊 美咲

horizon

H40×W40cm

写真 絹 金箔

プリント 引箔

生活に身近な写真を用いて糸を作り、布の中に織り込み、自身が考える染織表現の魅力を研究しています。

岩井 美佳

A piece of Days 001

A piece of Days 002

φ70cm(001) φ90cm(002)

シルクオーガンジー 絹糸

糊による亀裂を入れた型染シルクオーガン

ジーの文様を頼りに編み縫い

確かに見た風景と偶然性に導かれる描写を行き来しながら、染と編み縫いを繰り返すことで制作しています。

新村 和泉

The boy in the middle of the

night - 01, 02, 03

H82×W164cm (01) 41×41cm(02,03)

絹糸 化学染料 天然染料 アイロンプリント紙

変わり織 ほぐし 紺 プリント

とある少年と彼の、夜の物語。彼はそこに存在するのか、それともまぼろしか。真実は少年にしかわからない。

前田 博子

おもてうらなし おもてなし

サイズ可変

古布

縫い

集めた衣服を繕うように縫いあわせ、捨てずにくりまわす。衣の所作を文化として口伝されるしぐみを考察する。

京都市立芸術大学

田代 葵

self-portrait

H130×W300

綿 麻 直接染料

綴れ織

SNSを通じた自分自身と 生身の自分自身との差から感じた違和感を元にセルフポートレートを作成しました。

山本 葵

consciousness

H300×W55cm

ガーゼ シンナー

トナー転写 オリジナルテクニク

写真は頼りないように見えて、実は記憶よりも私たち個人の、より本質的な事柄を知らせてくれるのだと思う。

野口 結貴

ラーレの揺動

H160×W200cm

綿布 反応性染料

るうけつ染

チューリップは、枯れ始めると途端に怪しく揺れ動き、花を開きながらも、その美しさを保とうとする。

山本 紗佑里

クレオパトラ パール サワー

サイズ可変

感熱紙 香水

シルクスクリーン

香水により変色した感熱紙という素材で消えたものを忘れてゆくこと、確かにそこにあったものの存在に ふれたいと思っています。

Mbugha Meni

生命のブル

H320×φ40cm

箔 水干絵具 木綿

草木染 型染

コンゴ民主共和国の原住民のバンブーティはイトゥリ熱帯雨林に住んでいますが私にバンブーティの美術(肉筆画)で彼らの森を紹介してくれました。“命のブル”の市川光雄先生の話と自分の経験 からバンブーティの世界を表現しました。